

天領日田おひなまつり

「九州のひなまつり発祥の地」といわれる大分県日田市。『天領日田おひなまつり』も1984年(昭和59年)に草野家のおひなさま公開が始まって第37回の開催となります。

江戸幕府の直轄地(天領)として栄えた日田市には、莫大な財を成した豪商たちが京都や大阪などで買い求めた絢爛豪華な雛人形が数多く現存しており、中には京都屈指の人形師による品々なども残っています。

『天領日田おひなまつり』では、往時の文化を物語る全国的にも珍しい雛人形や庶民の間で親しまれた「おきあげ」と呼ばれる紙と布で作られた人形など、日田地域特有の雛人形が2月15日から3月31日までの間、市内の10数か所の旧家・資料館などで一斉に公開されます。また、ひな道具にも、伝統の技が見て取れます。

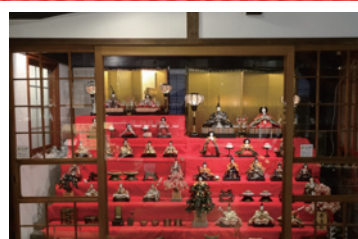


1 草野本家

日田のお雛まつりはここから始まった。

【公開期間】2月15日～3月22日
【公開時間】10:00～17:00(最終入館16:30)
【休館日】おひなまつり公開期間中は無休
【個人料金】550円、中高生250円
【団体料金】450円(20名以上)

☎ 0973-24-4110 【所】豆田町11-4



2 薫長酒蔵資料館

老舗酒蔵のひな人形と甘酒・新酒利き酒を楽しむ。

【公開期間】2月11日～3月31日
【公開時間】9:00～16:30
【休館日】なし
【入館料】無料

☎ 0973-22-3121 【所】豆田町6-31



3 嶋屋本家

約100点の「おきあげ雛」と代々受け継がれているひな人形たち。

【公開期間】2月15日～3月31日
【公開時間】9:00～18:00
【休館日】水曜日(おひなまつり公開期間中は無休)
【入館料】無料

☎ 0973-22-2356 【所】豆田町14-5



10 てまり工房と提灯工房

大小さまざまな可愛い手まりのおひな様がお出迎え。

【公開期間】2月15日～3月31日
【公開時間】9:00～17:00
【休館日】不定休
【入館料】無料(団体様は事前にご連絡ください)

☎ 0973-22-2028 【所】隈2-6-10



11 原次郎左衛門家

歴史ある味噌・醤油の蔵元に可愛い稚児雛と、三菱財閥の雛段飾がお目見え。

【公開期間】2月9日～3月31日
【公開時間】9:00～17:00(最終入館16:45)
【休館日】なし
【入館料】無料

☎ 0973-23-4145 【所】中本町5-4



12 ヤマキチ 後藤家

京の人形師 大木平蔵作の貴重な「御殿雛」を公開。

【公開期間】2月22日～3月22日
【公開時間】10:00～17:00
【休館日】なし
【個人料金】200円(高校生以下無料)
【団体料金】150円(15名以上)

☎ 0973-22-2015 【所】隈2-4-13



4 工房 黒船屋

毎年、新しいおひな様に出逢える。彩り豊かな創作人形たち。

【公開期間】2月15日～3月14日
【公開時間】10:30～17:00
【休館日】なし
【入館料】無料

☎ 0973-22-2914
【所】豆田町4-15(ギャラリー連)



5 天領日田はきもの資料館

愛嬌と気品が感じられる真多呂人形のおひな様を展示。

【公開期間】常設
【公開時間】10:00～17:00
【休館日】不定休
【入館料】2階資料館100円

☎ 0973-28-6064 【所】豆田町3-11



6 天領日田資料館

筑後川流域で親しまれてきた庶民のひな人形「おきあげ雛」

【公開期間】2月15日～3月31日
【公開時間】9:00～17:00
【休館日】特別展示期間は無休
【個人料金】320円、小中高生220円
【団体料金】270円(15名以上)

☎ 0973-24-6517 【所】豆田町11-7



13 椎茸の森菊

やさしいほほ笑みのひな人形、箱階段に飾られた佇まいにうっとり。

【公開期間】2月15日～3月31日
【公開時間】8:30～18:00
【休館日】不定休
【入館料】無料

☎ 0973-22-2671 【所】隈2-8-13



14 清溪文庫

老舗酒蔵が魅せる、四世代に渡る貴重なひな人形を公開。

【公開期間】2月15日～3月31日
【公開時間】10:00～17:00
【休館日】火曜日
【個人料金】300円(高校生以下無料)
【団体料金】250円(20名以上)

☎ 0973-28-2213 【所】大鶴町2299(井上酒造)



15 川津家

市有形民俗文化財に指定された「おきあげ人形」を公開

【公開期間】2月15日～3月25日
【公開時間】10:00～17:00
【休館日】なし(事前要予約)
【入館料】無料

☎ 0973-22-2002 【所】有田町1520